



シャボンのおねがい

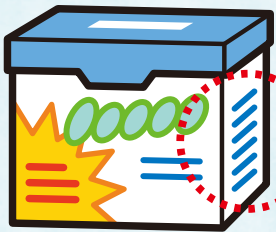


さらに!!

石けんは、柔軟仕上げ剤(合成界面活性剤)を使わなくてもふっくら仕上がります。

石けんは、適正に使用すれば環境に与える影響は少ないし、健康にとっても安心だよ!
天然の材料を使っているから環境にもやさしいよ。

粉石けんは品名の表示がちがいます!



品名	洗濯用石けん
用途	綿・麻・合成繊維用
液性	弱アルカリ性
成分	純石けん分(80%、脂肪酸ナトリウム) アルカリ剤(炭酸塩)
正味料	1.5kg
使用量の目安	水30ℓに対し30g
使用上の注意	

ここに注目

品名	洗濯用合成洗剤
用途	綿・麻・合成繊維用
液性	弱アルカリ性
成分	界面活性剤(37%、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ポリオキシエチレンアルキルエーテル、アルキル硫酸エステルナトリウム) 純石けん分(脂肪酸ナトリウム) 水軟化剤(アルミノけい酸塩) アルカリ剤(炭酸塩・けい酸塩) 蛍光増白剤、酵素
正味料	2.2kg
使用量の目安	水30ℓに対し30g
使用上の注意	

(注)上記は家庭用品品質表示法に基づく表示例です。

(注)上記は家庭用品品質表示法に基づく表示例です。



石けんと合成洗剤の見分け方のポイントは...

品名の欄に、洗濯用石けん・洗濯用合成洗剤とはっきり書いてあります。
粉末の合成洗剤を粉石けんと思っている人がいます。
しっかりと、表示を確認してください。



製品の表示には、用途・成分・使用上の注意などが書いてあるよ。製品を選ぶ時は、表示をよく確認して、正しく安全に使用しよう。

石けんの原料は...

牛脂 豚脂 ヤシ油
米ヌカ油 パーム油 などです。

その他の石けん製品



石けんの歴史



スペイン人・ポルトガル人が初めて日本に石けんを持ち込んだのは、安土桃山時代。その時代、石けんを使える人は限られており、主に薬用で洗濯・入浴に使われました。
明治6年、日本初の石けん工場が横浜にできてから、石けんは一般に普及したのです。
一方、合成洗剤は、戦後、洗濯機の普及によって、急速に使用が増えています。

粉石けんって「粉末」になっている洗剤のことかなあ?

石けんの良さはよくわかるんだけど、使いにくいかな...?



→ 裏面もお読みください!

石けん と上手につきあう ポイント



子どもたちの未来に美しい自然と豊かな環境を
プレゼントするために、石けんをためしてみませんか？

石けんを上手に使う四か条

- 分量を守る
- よく溶かす
- すすぎは十分に
- すぐ干す



汚れが落ちにくい？

そんなことはありません。ちょっとしたコツを覚えれば、石けんできれいに汚れが落とせます。

アドバイス/



- 汚れのひどいものは洗う前に、石けんをつけたブラシでこすっておく。
- 全体の汚れがひどいときは、お湯の温度を上げれば、汚れ落ちがバツグン。

ニオイが残る？

石けんのニオイの感じ方は個人差があり、まったく気にならない人もいれば抵抗を感じる人もいます。

石けんの標準使用量を正しく量って使うこと、十分にすすぎを行うこと、洗濯後はすぐに干すことを守ることで解決できます。

アドバイス/



- 洗濯後なるべく早く干す。
- 日光によくあて、十分に乾かす。

お湯を使ったり、分量にこだわったり、使いにくい？

いろいろこだわるのは、石けんの持っている洗浄力を十分に引き出すためであり、一度コツをつかめば苦になりません。

案ずるより、まずはチャレンジしてみましょう

アドバイス/



- 洗濯機を回しながら、少量ずつ振り入れて2~3分回すと水でも十分溶けます。
- お風呂の残り湯を使えばカンタン。

衣類が黄ばむ？

黄ばみの原因は、

- ①洗濯に使う水や、汗やアカの中にある金属イオン(カルシウム、鉄など)と界面活性剤とが化合して水に溶けにくい金属カスを作る。
- ②残った石けんカスの酸化

石けんカスが原因の黄ばみは、すすぎに注意すれば避けられます。

アドバイス/



- 季節の変わり目で長期保管する場合には、酸素系漂白剤を入れて洗濯するか、すすぎのときにおちよこ一杯のお酢を入れると黄ばまない。
- 石けんが衣類に残らないよう十分すすぐ。

●ご紹介した4つのアドバイスは、石けんを使っている皆さんが、日頃の経験の中から生み出した創意・工夫の一部です。



お願い

キャンプやバーベキューの後始末では、食べカスや食器の油汚れは拭きとり、川や湖に流さないようにしましょう。石けんも極力使用を控え、水洗いを心がけるなど、水環境を汚さないように努めましょう。

水環境に関する 問い合わせ

環境農政局大気水質課
水環境グループ

045-210-4123

あなたの身近な消費生活相談窓口は

●横浜市 ☎045-845-6666	●小田原市 ☎0465-33-1777	●伊勢原市 ☎0463-95-3500
●川崎市 ☎044-200-3030	(箱根町、真鶴町、湯河原町にお住まいの方も)	●海老名市 ☎046-292-1000
●相模原市(北) ☎042-775-1770	●茅ヶ崎市 ☎0467-82-1111(代)	●座間市 ☎046-252-8490
(相模原) ☎042-776-2511	(寒川町に在住・在勤・在学の方も)	●南足柄市 ☎0465-71-0163
(南) ☎042-749-2175	●逗子市 ☎046-873-1111(代)	(中井町、大井町、松田町、山北町、開成町にお住まいの方も)
●横須賀市 ☎046-821-1314	●三浦市 ☎046-882-1111(代)	●綾瀬市 ☎0467-70-3335
●平塚市 ☎0463-21-7530	●秦野市 ☎0463-82-5181	●葉山町 ☎046-876-1111(代)
(大磯町、二宮町にお住まいの方も)	●厚木市 ☎046-294-5800	●寒川町 ☎0467-74-1111(代)
●鎌倉市 ☎0467-24-0077	(清川村にお住まいの方も)	(茅ヶ崎市に在住・在勤・在学の方も)
●藤沢市 ☎0466-25-1111(代)	●大和市 ☎046-260-5120	●愛川町 ☎046-285-2111(代)
		●神奈川県 ☎045-311-0999



神奈川県

消費生活課 電話 045-312-1121(内線2642) FAX 045-312-3506
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター6階 〒221-0835

平成26年
2月発行